



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1804号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 矢野 敏夫 幹事 西本 和夫



広重版画より 三島 朝霧

第1866回例会

2010.12.16 曇

司 会

佐々木雅浩君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 石井良衛君

会長挨拶

副会長 米山 寛君

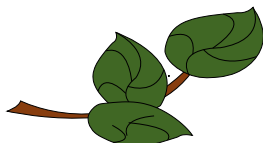
皆様こんにちは。

12月も半ばを過ぎ、何かと気ぜわしい時期を迎えました。2日には次年度理事の発表をさせていただきました。いよいよ私の年度が間近になったと言う実感が湧いてまいりました。

40周年の実行委員長に関本照文さん、副実行委員長に遠藤正幸さんをお願いしたところ、快くお引き受け頂きました。40周年は盛大に行いたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

話は変わりますが、先日は私も発起人の一人として名を連ねさせて頂きました、諏訪部敏之さんの三島商工会議所会頭就任のお祝いの会には40名余りの大勢の皆さんにご出席を頂き、盛大な会を催す事が出来ました事に心より御礼を申し上げます。

皆さんの会社のご隆盛と皆さんのご健勝をご祈念して、ご挨拶の結びと致します。



“こんにちは、ようこそ”

ビジター 池田龍司君
(第2分区ガバナー補佐・伊豆中央RC)
土屋龍太郎君
(ガバナー補佐事務局・伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	41/50	82.00%	46/50	92.00%
今回	44/51	86.27%	会員総数	53名

欠席者 遠藤(正)君、柴崎君、鈴木(郁)君、千葉君、花房君、室伏君、渡辺君

理事会

承認事項☒

- ①☒若崎守幸君の退会の承認 12/31付☒
- ②☒飯田 守君の退会の承認 12/16付☒
- ③☒姉妹クラブ委員会 委員長は関本照文さん、副委員長は遠藤真道さんに変更させていただきます。☒

幹事報告

幹事 西本和夫君

- ①☒次回例会は12月24日(金)忘年家族例会です。☒

2010~2011年度
国際ロータリー会長
レイ・クリングスミス

地域を育み、大陸をつなぐ

クラブ協議会

ガバナー補佐挨拶

第2分区ガバナー補佐 池田龍司君

まずGSE訪問につきましてご協力下さいまして有難うございました。

去る11月3日のポリオ撲滅と富士山の世界文化遺産登録の支援の街頭募金にIAの生徒、米山奨学生、そして丁度当地区を訪問中のGSEメンバーそして7クラブの皆様のご協力を得まして三島市内4ヶ所で実行し、175,320円という多額の募金が集まりました。ひとえに皆様のお陰と感謝申し上げます。尚、11月14日の地区大会でGSEのメンバーよりガバナーにその目録をお渡ししました。

次にクリングスミス会長提案の4大奉仕の会長賞を是非取得して頂きたいです。折角その奉仕委員に任命されている今、会長の投げかけに、しっかり4つに取り組んでみてください。会長賞100/200点、特別賞140/200点一大丈夫です。是非、第2分区7クラブ全体で取得し、喜びを分かち合いましょう。

尚、今年度のIMは2月12日(土)に行なわれます。地区に呼応して「富士山(2・23)」をテーマとし、いろいろな切り口から「富士山」を論じ見つめてみたいと思います。是非ご協力ください。

SAA

佐々木雅浩君

矢野年度のクラブテーマ「親睦・奉仕の輪を広げよう」を念頭に半年が過ぎようとしております。前任者の森崎さんがSAAの仕事が円滑に行えるように、色々工夫して残していつてくれまして、大変助かっております。また、皆様方のご協力を得て、例会の開会時刻と閉会時刻をほぼ守ることが出来まして感謝いたしております。

年4回のテーブル変更も2回が終わり、例会やテーブル会を通して、会員相互の親睦が深まっております。1月には3回目のテーブル変更を行いますので、お楽しみにお待ちしております。

今後とも皆様方のご協力宜しくお願い致します。

会員増強維持委員会

委員長 黒田 一君

前年度に入会していただきました須田哲司さんが、退会されまして、残念でなりません。また、本日の緊急理事会においても2名の退会の申し出があり誠に残念であります。会員増強維持委員会は、増強も大事ですが、退会防止も委員会の勤めだと思います。力不足で申し訳御座いません。今後は会員の皆様にも入会の促進にご尽力をお願いし、増強を頑張りたいと思います。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 野田和秀君

〈活動報告〉

- 8月21日(土) 献血活動 日本赤十字社への協力
- 10月3日(日) 見晴フェスティバルに協賛・参加
- 10月28日(木) 職業奉仕月間につき、職場見学の代わりに、JA三島函南の伊丹様に「箱根西麓の野菜づくり」について卓話をしてもらった(於：箱根の里)
- 11月3日(水) GSEチーム(5名)受入れ
午前 清水町湧水公園 街頭募金
歓迎会 「ウエストサイズ」演奏
午後 箱根観光
ホームステイでは柴崎さんに大変お世話になりました。
- 11月14日(日) 国際交流フェア(於：日大三島)への協力・参加

前半行事が集中していましたが、皆様のご協力によりまして、無事終了できました。ありがとうございました。

広報委員会

委員長 柳田英雄君

本年度の基本方針及び活動計画に従って順調に週報等を発刊しています。

皆様のご協力によりメール等にて原稿を頂きましてありがとうございます。

他の活動につきましては鋭意努力中であります。

R財団・米山委員会

委員長 矢岸克行君

R財団委員会

皆様のご理解を得て年次寄付、恒久基金寄付の達成をお願いしなければなりません。現在、21名の寄付をいただきました。財団月間の折、卓話でお話したとおりで、下半期もご協力をお願いします。

米山委員会

本年は西クラブでは米山奨学生は受け入れていませんが、この事業も各国の学生の日本との交流に大きな役割をしております。この制度は会員の皆様の寄付によって成り立っております。一人年間10,000円です。現在22名の寄付をいただいております。会費の納入時に是非ご協力をいただきますことをお願いします。

尚、念願でした米山梅吉記念館賛助会員につきまして、本年度全員入金が決まりました。厚く御礼申し上げます。

クラブ管理運営委員会

委員長 古川喜仁君

年間プログラムの作成、例会の出席報告、I T推進が委員会の主な役割です。

本年度の基本方針は、最も大切である出席率向上を目標にロータリーの基本に則り『出席』を呼びかける事から始めました。例会に出席したくなる様なプログラムを作成する。また、卓話者のご協力によって楽しく、和やかな卓話になるように心掛けました。しかしながら、I T推進では連絡事項はH Pやメールの活用が思うように出来ませんでした。これからの課題だと思っております。

今年の各月の出席率ですが、7月90.10%、8月90.12%、9月89.92%、10月85.85%、11月91.00%でした。平均の出席率は89.40%で90%を切ってしまいました。下期では90%以上の出席率を目指したいと思います。目標を達成するため、出席率が低い会員に対してはスポンサーより出席を促してもらいたいと思います。出席率向上のために、皆様のご協力をお願いいたします。

また、新しい年度が始まる7月までにプログラム作成をしましたが、卓話をお願いすると、皆様に快く了解を頂きました。お陰様で上期については順調にスケジュール通りに進んでおります。下期もプログラムに穴をあける事無く運営できるようにご協力をお願い致します。

ロータリー情報委員会

委員長 遠藤正幸君

当委員会の事業計画は

1. 新会員が入ったとき、スポンサーを交えて勉強会を開催する。比較的新しい会員にも参加を呼びかける。
2. 地区大会や、地区協議会に積極的に参加していただき情報の収集に努める。地区の資料を出来るだけ集め広報する。

となっております。

勉強会は、12月1日遠藤より30周年の記念誌を元に三島西R Cの歴史や、特徴を説明しました。続いて平野さんより会員の資格条件・ロータリーの三大義務・会員身分の存続等の説明を1時間ほどスポンサーも交えて行い、その後会長幹事も交えて意見交換会をおいしい食事をしながら実施しました。また、地区大会等にも参加していただきました。

後半にも新たな会員と勉強会が出来るよう会員増強をお願いします。

親睦活動委員会

委員長 平出利之君

〈事業報告〉

- ① 8月5日（木）家族例会

熱海ホテルサンミクラブにて花火大会

66名参加

姉妹クラブ委員会

委員長 岩崎守幸君

〈事業報告〉

- ① 台湾苗栗R Cへの派遣中学生の選考依頼を9月22日に三島市並び清水町両教育委員会にお願いに行きました。
- ② 三島市並びに清水町教育委員会より派遣生徒の推薦を頂き、10月に決定させていただきました。又、苗栗R Cにも学生の資料を送り、ホームステイ先を決めていただきました。
- ③ 2010～11年度の交換研修中学生の苗栗R C受入れ担当は会長頼春木先生、幹事詹益銘先生、国際奉仕委員長林龍山先生、姉妹クラブ委員長鐘峰偉先生が主になっていただきます。

スマイルボックス

- ◆第2分区ガバナー補佐・池田龍司君、11月3日のGSE歓迎会では皆様に大変お世話になりました。諏訪部さん達にはバンドをお願い致し、盛り上げて頂きました。本当にありがとうございました。
- ◆諏訪部(敏)君、先日は会頭就任祝いありがとうございました。これから皆様のサポートを戴く中で責務を任うしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。
- ◆窪田君、戸田のクス丸太を製材しました。とてもいい赤樟で、これから楽しみです。大自然の恵みに感謝です。
- ◆栗田(誠)君、1月1日付けで富士支社へ転勤となっていました。7月に入会させて頂いて、わずか半年の間でしたが大変お世話になりました。当クラブの益々の発展と皆様のご健康を祈念させて頂きたいと思っております。
- ◆窪田君、伊丹さん、12月10日忘年会、とてもいい部屋を用意していただきありがとうございました。景色も料理も最高でした。
- ◆関本(文)君、過日、遊び仲間に金婚式を祝っていただき感激いたしました。ありがとうございました。又、花房さんには大変お世話になり厚く御礼申し上げます。
- ◆遠藤(武)君、昨夜はBHテーブル会、大変楽しい会になりました。花房さんには特別に美味しいお酒をいただき感激しました。またまた帰りのバスの中では大爆笑で酔うと男性は皆同じなのと大変勉強になりました。皆さん色々ありがとうございました。
- ◆岩崎君、永い間大変お世話になりました。この度海外事業の為退会をいたしますが三島西RCの益々の発展とご健勝をお祈り申し上げます。



ROTARY NEWS

シエラレオネの井戸が人々の生活を変える

どこで、どうやって国際社会に貢献できるか、フィッシャーズ・ロータリー・クラブ(米国インディアナ州)にとって、その答えは明らかでした。西アフリカでは、水に起因する疾病により、5人に1人の子どもが5歳の誕生日を迎えることなく命を落としています。このことを知ったクラブは2009年、14基の井戸を設置するプロジェクトに着手し、1年を経てすべての井戸を完成させました。

初の大規模なグローバル補助金

しかし、クラブはそこで歩みを止めず、フリータウン・ロータリー・クラブ(シエラレオネ)と協力し、10万ドルを超える初のグローバル補助金プロジェクトに乗り出しました。122,673ドルの補助金に、第6560地区(米国インディアナ州)と地区内の11クラブ、さらにシエラレオネの1クラブから資金が寄せられ、総額303,517ドルの資金を調達しました。未来の夢計画の「水と衛生設備」分野に関連するこのプロジェクトにより、結果的に71基の井戸を設置、71,000人の生活に変化をもたらしました。

シエラレオネのクラブとNGOの World Hope International が、プロジェクト後も井戸を継続して使えるよう監視に当たり、地元のロータリアンが委員会を立ち上げて管理することになりました。またフィッシャーズ・クラブは、財務と監督を担う予定です。

人々の生活を改善

「これらの井戸には蓋が付いているため、汚染される心配もありません。シエラレオネでは外来患者の4割が水を原因とする症状で不調を訴えています。このプロジェクトは、人々の生活を大きく改善してくれました」とフリータウン・クラブのクリストファー・フォースターさんは説明します。

メディアに取り上げられたこのプロジェクトは、シエラレオネのアーネスト・バイ・コロマ大統領の目にも留まりました。「ロータリーのおかげで、この国にきれいな水がもたらされ、人々は健康な生活を送ることができるようになりました」と同大統領は話してくれました。

(週報担当：柳田英雄)